

2 住基ネットの検索仕様

本章では、住基ネットでの本人確認情報の照会時におけるデータ検索の仕組みについて示す。

2.1 処理フロー

本人確認情報の照会時における照会手順の概要を以下に示す。

「抽出条件編集」、「本人確認情報検索」、「抽出データ照合」の処理内容については、本節において後述する。

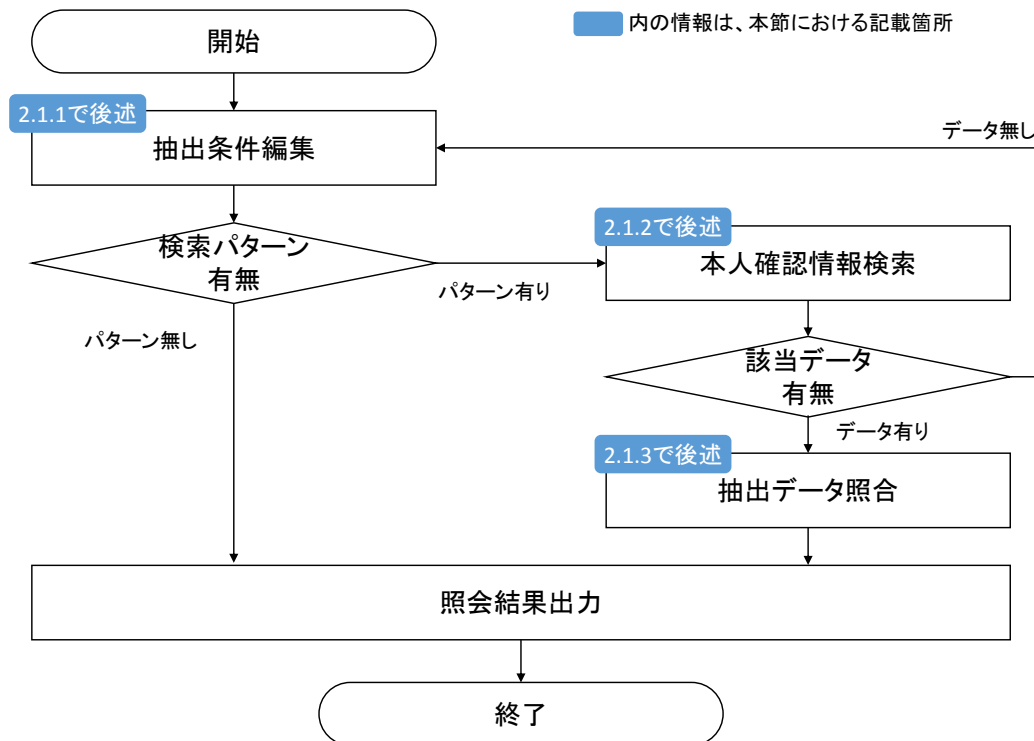


図 2-1 情報照会手順

重要なポイントとして、住基ネットでのデータ検索においては、該当するデータが見つかるまで「検索パターン」を変えて本人確認情報の検索を繰り返す。「検索パターン」とは、基本 4 情報を用いて住基ネットに照会を行う際の、照会項目及び検索条件の組合せパターンのことである。一つ一つのパターンには番号が付与されており、照会条件との正確な一致を確認するパターンから、曖昧な一致を確認するパターンまで、以下のとおり全 35 種類のパターンが存在する。

つまり、ある「検索パターン」で該当する本人確認情報が見つからなかった際には、条件がより曖昧な別の「検索パターン」

で再検索が行われ、再検索を行うパターンがなくなるまで繰り返される。

表 2-1 本人確認情報検索パターン

	検索 パターン番号	レコード抽出条件										再検索時 検索パターン番号
		対象者氏名		対象者氏名(かな)		清音かな		生年月日	性別	住所	市町村 コード	
		日本人 住民	外国人 住民	日本人 住民	外国人 住民	日本人 住民	外国人 住民					
対象者氏名および かな指定	1	○	◎	○	◎	-	-	○	○	○	○	25
	2	○	◎	○	◎	-	-	○	-	○	○	25
	3	○	◎	○	◎	-	-	○	○	-	-	27
	4	○	◎	○	◎	-	-	○	-	-	-	27
	5	○	◎	○	◎	-	-	-	○	○	○	28
	6	○	◎	○	◎	-	-	-	-	○	○	28
対象者氏名 のみ指定	7	○	◎	-	-	-	-	○	○	○	○	30
	8	○	◎	-	-	-	-	○	-	○	○	30
	9	○	◎	-	-	-	-	○	○	-	-	10
	10	○	◎	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	11	○	◎	-	-	-	-	-	○	○	○	34
	12	○	◎	-	-	-	-	-	-	○	○	34
対象者氏名(かな) のみ指定	13	-	-	○	◎	○	◎	○	○	○	○	19
	14	-	-	○	◎	○	◎	○	-	○	○	19
	15	-	-	○	◎	○	◎	○	○	-	-	22
	16	-	-	○	◎	○	◎	○	-	-	-	22
	17	-	-	○	◎	○	◎	-	○	○	○	23
	18	-	-	○	◎	○	◎	-	-	○	○	23
あいまい検索1	19	-	-	-	-	○	◎	○	-	●	○	20
	20	-	-	-	-	○	◎	○	-	-	○	21
	21	-	-	-	-	○	◎	○	-	-	-	-
	22	-	-	-	-	○	◎	○	-	-	-	-
	23	-	-	-	-	○	◎	-	-	●	○	24
	24	-	-	-	-	○	◎	-	-	-	○	-
あいまい検索2	25	-	-	-	-	○	◎	○	-	●	○	26
	26	-	-	-	-	○	◎	○	-	-	○	27
	27	-	-	-	-	○	◎	○	-	-	-	33
	28	-	-	-	-	○	◎	-	-	●	○	29
	29	-	-	-	-	○	◎	-	-	-	○	34
あいまい検索3	30	○	◎	-	-	-	-	○	-	●	○	31
	31	○	◎	-	-	-	-	○	-	-	○	32
	32	○	◎	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	33	○	◎	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	34	○	◎	-	-	-	-	-	-	●	○	35
	35	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	○	-

(凡例) 完全一致検索：○ 前方一致検索：● 部分一致検索：◎ 指定なし：-
外国人住民の氏名には「アルファベット氏名」、「漢字氏名」、「通称」が含まれるため部分一致検索を行う

2.1.1 抽出条件編集

抽出条件編集とは、住基ネットにおいて照会条件として設定された基本4情報の内容を踏まえて決定される検索パターンに基づき、照会条件のデータを編集する処理のことである。

2.1.1.1 「対象者氏名（かな）」の清音化

照会条件の「対象者氏名（かな）」の項目が設定されている場合は、清音化を行う。

例)「じゅうみん たろう」→「しゅうみん たろお」

2.1.1.2 住所の前方一致

照会条件の「住所」の項目が設定されている場合は、前方一致検索が行えるように編集する。

- ・市町村名（郡名まで）は、市町村コードマスタより抽出された市町村名の桁数分を取得する。
- ・町字名は、照会項目より市町村名以降2文字を取得する。
例)「東京都千代田区一番*」
- ・照会条件に「大字」をふくむ場合は、「大字」以降2文字を取得する。
例)「埼玉県上尾市大字小敷*」
- ・「住所」に外字が含まれる場合は、外字が出現する前の文字までを取得する。

2.1.1.3 生年月日

住民基本台帳上の生年月日には年号が含まれているため、生年月日は年号を除いて検索が行えるように編集する。

2.1.2 本人確認情報検索

編集した抽出条件をもとにデータベースを検索し、該当する本人確認情報を抽出する。